

(参考) 医療機関名一覧表 用語説明

用語		項目	説明
い	EMIS (広域災害・救急医療情報システム)	災害	医療関係者と消防機関等との間で必要な情報の共有を図り、救急患者の医療確保及び大規模災害時の救援救助活動の支援を行うシステムのこと。 県民が、自分の症状やニーズに合った医療機関等を容易に選択できる機能も併せ持つ。(サイト名:新潟医療情報ネット)
い	医療型障害児入所施設	周産期	障害児を入所させて、保護、日常生活の指導、独立自活に必要な知識技能の付与及び治療を行うことを目的とする施設のこと。
い	医療用麻薬	がん	がんなどの激痛を抑えるため、法律で使用が許可されている麻薬のこと。
い	院内がん登録	がん	当該医療機関で診断・治療等を受けた全がん患者の情報を収集・登録すること。
え	ADL (日常生活動作)	脳卒中	「Activities of Daily Living」の略で、食事、排泄、着脱衣、入浴、移動、寝起きなど、日常の生活を送るために必要な基本動作のこと。
え	X線検査	がん	X線が人体を透過する際、各臓器および異物によって吸収率が異なることを利用して、人体の内部構造や変化を知り、病気の診断をする検査法のこと。
え	NICU	周産期 小児	「Neonatal Intensive Care Unit (新生児集中治療室)」の略で、何らかの疾患をもった新生児や低出生体重児を受け入れる集中治療室のこと。
え	MRI検査	がん	磁気共鳴画像診断の意味で、強力な磁場と電波を利用して体内の状態を撮影する検査法のこと。
え	MFIU	周産期	「Maternal-Fetal Intensive Care Unit (母体・胎児集中治療室)」の略で、前置胎盤や重い妊娠高血圧症候群など、リスクの高い母体・胎児に対応するための設備を備えた病棟のこと。
え	嚥下	脳卒中	のみくだすこと。口腔内の食塊を胃に送り込む過程のこと。
お	往診	在宅等	通院できない患者からの要請を受けて、医師が、その都度診療を行うこと。
お	オンコール	小児	呼び出しがあれば、いつでも対応できるように待機していること。
か	介護支援専門員	脳卒中	要介護者等からの相談に応じ、その心身の状況に応じて介護サービス計画を作成するとともに、市町村や事業所と連絡調整等を行う者のこと。
か	かかりつけ医	糖尿病	病気の治療や健康相談などに応じてくれる身近な診療所等の医師のこと。
か	かかりつけ薬剤師・薬局	心血管	患者の「服薬情報の一元化・継続的把握とそれに基づく薬学的管理・指導」「24時間対応、在宅対応」「かかりつけ医を始めとした医療機関等との連携」の機能を持った薬剤師・薬局のこと。
か	化学療法	がん	病原菌によって起こる疾患に対して、その病原菌の増殖を抑制する化学物質を投与して治療を行うこと。

用語		項目	説明
か	核医学検査	がん	放射性医薬品（ラジオアイソトープを含んだ薬）を使用する検査法のこと。
か	冠動脈バイパス術	心血管	虚血性心疾患において、狭窄や閉塞を起こしている冠動脈の遠位側に自己の血管や人工血管などを用いて他の動脈からバイパスをつなぎ血流の回復を図る手術のこと。 脚、胸、腕又は腹部から健康な血管の一部を採取し、この血管を冠動脈の閉塞部分に繋ぐことで、血液が閉塞動脈を迂回して心臓に流れる新しいバイパスをつくる開胸心臓手術のこと。
か	カンファレンス	がん 在宅等	医療分野においては、患者の治療に携わる医師・看護師・リハビリスタッフ等が患者の状態について話し合い、治療等の方針を共有するための場のこと。
か	緩和ケア	がん	終末期医療に限らず、診断初期から重視すべきとされ、全人的な観点に立って痛みの緩和などを中心に行われるケアのこと。
か	緩和ケアチーム	がん	厚労省が指定するがん診療連携拠点病院には必ず設置しなければならないもの。(1)専任(業務の50%以上をチームの活動に当てる)の患者の身体症状に対応する医師、(2)専従(業務の80%以上をチームに当てる)の専門知識・技能がある看護師、(3)精神的な症状に対応する医師をそれぞれ1人以上配置。拠点病院のほか、独自のチームを持つ病院もある。
が	画像診断	がん	X線、CT、MRI、エコーなどの検査機器によって撮影された画像をもとに、患者の病状を診断のこと。
き	虚血性心疾患	心血管	心臓の筋肉（心筋）への血液の供給が、栄養血管である冠動脈の狭窄により減少するためにおこる狭心症や閉塞により途絶えるためにおこる心筋梗塞のこと。 冠動脈の動脈硬化やけいれんによって心筋への血流が不十分となり、虚血が引き起こされた病気の総称で、大きく「狭心症」と「心筋梗塞」に分けられる。
ぎ	業務継続計画	災害	災害発生時において、損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするための活動等について、あらかじめ取り決めておく計画のこと。
け	血管造影	脳卒中	血管の中にヨードを含む造影剤を注入し、X線撮影を行う方法のこと。
し	CT検査	がん	コンピュータ断層診断の意味で、X線を照射して臓器の形態的な異常を見つける検査法のこと。
し	脂質異常症	脳卒中 心血管	以前は高脂血症と呼ばれていた病気で、血液中の中性脂肪やコレステロールが増加する疾患のこと。
し	集学的治療	がん	患者にとって最適な治療法をいくつか組み合わせて行う治療法のこと。
し	周産期救急情報システム	周産期	総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センター及び助産所を含む一次医療施設や地域周産期医療関連施設等を通信回線等で接続し、病床の空床状況、手術・検査及び処置の可否、重症例の受入可能状況等の情報を収集・提供するシステムのこと。
し	新生児	周産期	生後4週未満（28日）の児のこと。

用語		項目	説明
し	心房細動	脳卒中	心房が正常の収縮を行わず、不規則な刺激を生じて無秩序に興奮する状態のこと。
じ	重症妊娠高血圧症候群	周産期	妊娠 20 週以降、分娩 12 週までに高血圧がみられる場合、または高血圧に蛋白尿を伴う場合で、これらの症候が偶発合併症によらないものを「妊娠高血圧症候群」といい、うち、蛋白尿 2.0g/日以上、最高血圧 160mmHg 以上、最低血圧 110mmHg 以上、のいずれか一つを超えた場合が重症とされるもの。
じ	除細動	心血管	心臓に強い電流を瞬間的に流して、心房細動や心室細動を抑え、心拍を規則正しいリズムに戻すこと。
せ	精神科救急医療体制	救急	休日と夜間において、精神疾患の急激な発症や精神症状の悪化等があった場合に、速やかに適切な精神科医療を受けられることを目的とした救急医療体制のこと。
せ	切迫早産	周産期	妊娠 22 週から 36 週までに子宮収縮・出血・子宮口の開大などがみられ、早産に至る危険性が高い状態のこと。
せ	専門医	心血管 糖尿病	それぞれの診療領域における適切な教育を受けて十分な知識・経験を持ち、患者から信頼される、標準的な医療を提供できる医師のこと。
そ	総合周産期母子医療センター	周産期	相当規模の母体・胎児集中治療管理室を含む産科病棟及び新生児集中治療管理室を含む新生児病棟を備え、常時の母体及び新生児搬送受入体制を有し、母体又は児におけるリスクの高い妊娠に対する医療及び高度な新生児医療等の周産期医療を行うことのできる医療施設のこと。
だ	大動脈内バルーンパンピング	心血管	急性心筋梗塞などの治療法の一つで、バルーン（風船）のついた大動脈内カテーテルを心臓に近い大動脈に留置し、心臓の動きに合わせてバルーンを拡張・収縮させることで心臓の働きを助ける治療法のこと。
ち	地域医療支援病院	へき地	医療機関の連携及び役割分担を図るため、紹介患者に対する医療提供、病床や医療機器の共同利用の実施、地域の医療従事者の研修等を通じ、かかりつけ医等を支援する機能を備えた施設として知事が承認した病院のこと。
ち	地域ケア会議	在宅等	地域包括支援センター等が主催し、支援が必要な高齢者の個別課題などについて、地域の医療、介護等の多職種が協議等を行う会議のこと。
ち	地域周産期母子医療センター	周産期	産科及び小児科（新生児診療を担当するもの）等を備え、周産期に係る比較的高度な医療行為を行うことができる医療施設のこと。
ち	地域小児科センター	小児	二次医療圏において中核的な小児医療を実施する医療機関のこと。
ち	地域連携クリティカルパス	がん	患者が発症した「急性期」から集中的なリハビリなどをする「回復期」、生活機能維持のためのリハビリをする「維持期」まで、切れ目のない治療を受けるための診療計画表のこと。
ち	超音波検査	がん	人間の可聴域（20～20000Hz）よりも高い周波数の音波を生体に入射して、臓器・組織などから返ってくる反射波で生体内の構造を調べる画像検査法のこと。

用語		項目	説明
て	帝王切開術	周産期	分娩方法の一つであり、子宮壁を切開して胎児および胎児付属物を娩出させる手術のこと。
て	t-P A	脳卒中	組織プラスミノゲンアクチベーター（tissue Plasminogen Activator）の略で、適応のある脳梗塞症例に対し、発症後4.5時間以内に静脈内投与することにより、脳梗塞を改善させる血栓溶解薬のことで、近年、脳梗塞の標準的な治療法となりつつある。
と	糖尿病昏睡	糖尿病	主に糖尿病に伴う高血糖が原因で起こる昏睡のこと。
と	糖尿病神経障害	糖尿病	糖尿病の三大合併症の一つで、高血糖の状態が長く続くことにより起こる末梢神経の障害のこと。手足のしびれ・痛み・知覚異常や、発汗障害・胃腸障害・起立性低血圧などの症状が現れる。
と	糖尿病腎症	糖尿病	糖尿病の三大合併症の一つで、高血糖の状態が長く続くことにより、腎臓の糸球体の毛細血管が損傷し、腎機能が低下した状態のこと。初期には微量のアルブミンが尿に排泄されるもの。
と	糖尿病網膜症	糖尿病	糖尿病の三大合併症の一つで、高血糖の状態が続くことにより網膜の細い血管が損傷し、毛細血管瘤ができたり、血管が破れて出血したりするもの。
と	疼痛	がん	ずきずきする痛みのこと。うずくこと。
に	日本医師会災害医療チーム（JMAT）	災害	主に災害急性期以降における避難所・救護所等での医療や健康管理、被災地の病院・診療所への支援等を行う。
び	病院群輪番制	救急	複数の病院が交替で休日・夜間の診療体制を担う方式のこと。
び	病理検査	がん	疾患の診断や原因を究明するため、臓器、組織、細胞などを対象に行う検査で、病理組織検査と細胞診検査に大別される。
び	病理診断	がん	細胞診断や組織診断のほか、手術で摘出された臓器組織の診断や、手術中に調べる術中迅速診断がある。
び	P C I	心血管	経皮的冠動脈形成術 Percutaneous Coronary Intervention の略で、カテーテルを用いて冠動脈の狭くなった部分を治療する方法のこと。
ぷ	プライマリケア	へき地	診療所等の住民に身近な医療機関が行う健康相談や診療などの総合的な医療のこと。
へ	へき地医療拠点病院	へき地	へき地医療支援機構の指導・調整の下に、巡回診療やへき地診療所等への医師派遣等のへき地における医療活動を継続的に行う施設として知事が指定した病院のこと。
ほ	訪問看護ステーション	脳卒中 心血管 周産期 小児	健康保険法や介護保険法に基づき、在宅療養患者に対して訪問看護サービスを提供する事業者のこと。
ほ	訪問診療	へき地 在宅等	医師が患者の家庭などを定期的に訪問して行う診療のこと。
む	無床診療所	在宅等	入院施設を有しない、外来のみの医療機関のこと。

用語		項目	説明
め	メンタルヘルス	周産期	精神保健のことで、職場や学校、家庭などにおける人間関係や慣れない環境、過重な労働など様々な要因からもたらされるストレスに対して、心の健康を保つこと。
よ	抑うつ状態	脳卒中	絶望・焦燥・悲哀感などの抑うつ感情、思考の集中困難などの思考抑制が見られる状態のこと。
れ	レスパイト	周産期 小児	在宅で介護を行っている家族が、介護による心身の疲れを癒やすために、一時的な休息、休養をとること。